



# 羽ばたけ

平成28年10月31日 <第7号>

小中一貫だけではなく、幼稚園・保育所、高校とも連携していきます  
小清水町立小清水小学校長 寺本 聡

□いよいよ、雪が舞う季節になりました。小学校では10月24日から「学芸会特別日課」に入り、各学年とも本格的な練習が始まっています。1・3・5年生は器楽演奏、2・4・6年生は劇を行います、この他に全学年それぞれ「合唱」にも取り組みます。また、1年生は恒例の「はじめのことば」を担当します。毎年、楽しみにして下さっている方々も多いと聞いております。今年は、どのような形になるのでしょうか、今からどうぞお楽しみに。第5回学芸会は11月12日(土)です。

■7月～9月にかけて小中一貫教育についての保護者説明会を開催し、皆様にご理解を頂いてきたところです。当初の予定とは少し形(方法)が変わりましたが、小清水町の小中一貫教育の目指すところは何も変わるところではありません。義務教育9年間で「小清水の子どもは小清水で育てる」の下、学校・家庭・地域みんなで子どものより良い成長を期して参りたいと考えております。

□9月に小中合同の公開研究会を開催しました。その準備に追われ、小中一貫教育に向けての作業は公開研究会が終了してから本格的に始めることになっていました。お陰様で公開研究会も無事に終了しましたので、準備作業を本格的に進めているところです。今月の学校便りにも少し掲載されていますが、今後、できるだけ皆様にも進捗状況をお知らせしていきたいと考えております。どうぞよろしくお祈りします。

■さて、来年4月より「小中一貫教育」が始まりますが、小学校としてはさらに連携の和(輪)を広げていきたいと考えております。それこそが、「小清水の子は小清水で育てる」に一層つながっていくとも思うのです。具体的には、幼稚園・保育所、小清水高等学校との連携です。現在、次のような計画を立てて実施する予定です。

### 【幼稚園・保育所との連携】

① 小学校の授業参観に保育士、幼稚園教諭、就学前保護者へもご案内する。

※12月17日(土) 平成29年2月18日(土)

② 生活科の授業「ようこそ たからものランドへ」に保育所・幼稚園の年長児をご招待する。

※その他、校舎内見学、授業参観等も計画中

### 【小清水高等学校との連携】

① 冬季休業中の「強化学習」(5・6年生対象)における、小清水高校生による児童への学習 サポート

※12月26日(月) 12月27日(火) いずれも2時間程度

□いずれも、初めての試みです。保育所・幼稚園とはこれまで「一日入学」でしか交流がありませんでした。高校とは、職場体験で受け入れたことがあるくらいです。各保育所・幼稚園、高校のご協力を得ての新たな「挑戦」でもあります。今後は小中の一貫教育は元より、保育所・幼稚園、あと少しの期間ではありますが高等学校とも大いに連携を図り、小清水の子どもたちの確かな学力とより良い成長を期して参りたいと考えております。皆様のご支援ご協力も重ねてよろしくお願い致します。



日	曜日	行事予定	下校バス	
			14:45 14:50(金)	16:00 16:05(金)
1	火		○	○
2	水	フッ化物洗口	○	○
3	木	祝日(文化の日)		
4	金	PTA総務委員会	○	○
5	土			
6	日			
7	月	児童係打合せ	○	○
8	火		○	○
9	水	総練習	○	○
10	木	総務委員会椅子搬入(予定) フッ化物洗口	○	○
11	金		○	○
12	土	学芸会(土曜授業)	12:40	
13	日			
14	月	5/6年後片づけ 委員会活動 総務委員会椅子搬出(予定)	○	○
15	火	クラブ	○	○
16	水	フッ化物洗口 子どもの心に響く道徳教育推進事業 サポートタイム	○	○
17	木	団体図書入替 やまびこタイム	○	○
18	金	6年中学校登校日 就学児健診	○	○
19	土	土曜授業(普通授業 給食あり)	12:45	
20	日			
21	月		○	○
22	火	PTAミニバレー大会 19:00	○	○
23	水	祝日(勤労感謝の日)		
24	木	職員会議・研修日	15:00	○
25	金	6年中学校登校日	○	○
26	土			
27	日			
28	月	全校朝会	○	○
29	火		15:00	○
30	水	フッ化物洗口	○	○

## 後期児童委員会総会

(10月20日)



児童総会は、各委員会の活動計画を承認する場です。各役員はステージに上がって、計画案を提案し、それに対して各学級の代表者が質問・意見・要望を伝えました。お互いに緊張しながらも、しっかりと意見を伝え合うことができました。これからも、子ども達の自主的、実践的な態度を育てるための活動を教員が支えていきます。

### どさんこ☆子ども全道サミット(北海道教育委員会 主催)

10月22日 北海道網走南ヶ丘高等学校

網走地区(網走市、大空町、美幌町、斜里町、清里町、小清水町)の児童会・生徒会の会長・副会長が集まりました。小清水小学校からは、会長の千葉桃香さん、副会長の渡辺笙さんが参加しました。

会議の中では、いじめのない明るい学校づくりに向けた取り組みについて交流しあい、よりよい人間関係づくりを実現するための取り組み等を考えました。代表で頑張った二人には、今後の、児童会活動に生かして欲しいと思います。

## NO.1

### 小中一貫教育導入に向けて

#### 5年生の中学校体験登校

5年生の中学校校舎体験登校が始まりました。体験は土曜授業を活用して行われます。

1回目の9月2日は、中学2年生の校舎案内と中学校の先生による教科学習でした。初めて中学校に入った子どもが多かったようですが、親切な先輩方の案内もあって、今後予定されている中学校体験にも期待をもって帰るそうです。



2回目の登校は、中学校の芸術鑑賞事業に参加しました。札幌を中心に活動する木管五重奏団ウィンドアンサンブル・ボロゴ(5人組の女性グループ)演奏会でした。



この日は6年生も参加してく奏でられる童謡やクラシックの名曲に真剣に聞き入っていました。



※ 今後の5年生登校はあと3回  
11/19、1/21、3/11に行われる予定です。

## 写真で見る小清水小の子ども達 <ホームページより>



### 町民健康マラソン大会

平成28年9月25日(日)

毎年、全校児童で参加している町民マラソン大会に、今年も参加しました。それまで、子ども達は体育の授業はもちろん、朝や昼休みにも練習を重ねてきました。それぞれの目標(タイムや順位等)を胸に秘めながら、精一杯走ったと思います。「自分の早さやペースで構わない、ゆっくりでもいいから、走り続けてほしい」と願っています。全校朝会でそのようなお話をしました。走るのが得意な子も苦手な子も、真面目に一生懸命走る姿はやはり格好良いですね。

※その他、日々の教育活動が随時更新されていますので、ぜひご覧下さい。



## NO.2

### 小中一貫教育導入に向けて

#### 「小清水スタンダード」(9年間の学習・生活規律)をつくる

#### ◆ スタンダード策定作業をはじめました。



小清水町の教育を担う小学校と中学校の先生方が協働して、「小清水スタンダード」(9年間の学習・生活規律)を作りはじめました。

はじめに、中学校の先生方が小中一貫9年間で目指す子ども像(目指す15歳の像)を学習面、生活面それぞれの場面で出しました。次に、その目指す15歳の像に向けて、小学校からどのように取り組んでいけるかを小学校教員で検討をしているところです。

先生方は、学習・生活の基礎づくり、6年間という長いスパン、心も体も未発達の小学生をどのように育てていくのかを考慮し、9年間のスタートを担うことへの責任を感じながら作業を進めています。

#### ◆ スタンダード作成のねらいとは・・・

- ・「小学校」、「中学校」、「保護者・地域の方々」が「目指す15歳の像」を共有できるようにします。
- ・「めざす15歳の像」達成に向けて、小・中学校の教員が共通・一貫・徹底した指導が継続できるようにします。
- ・特に、学習の取り組み方(話す・聞く・書く等)家庭学習の取り組み方(時間、量、内容等)生活の基礎(あいさつ、返事、整理整頓等)を当たり前できるようにします。

#### ◆ 一貫教育は、教員の力量を向上させます。

一般的に小学校と中学校の先生方にもギャップが存在します。お互いの校種の教育活動については、ほとんど知る機会がないのが普通です。しかしこれまでの一貫教育の取り組みにより、小清水の先生方は同じ視点で授業を見合い、子どもの指導について話し合うことができている。週1回、小学校6年生が中学校校舎での授業を行えることも大きなアドバンテージです。一貫教育は、その優位性を子ども達の指導に生かせるように力量を高めることにもつながっています。



## 新しいALTの先生

平成28年10月4日(火)

前任のALTキャリア先生が出産のため離任しました。まもなく出産を控えているキャリア先生に無事に元気な赤ちゃんが生まれることを祈っています。今までありがとうございました!

この日から、新しいALTブランドン先生が着任しました。アメリカ出身25歳、日本語はほとんど話すことができません。子ども達も先生方も身振り手振り、単語イングリッシュでコミュニケーションをとっています。まもなく、来日1ヶ月になるブランドン先生は日本語がずいぶん上達してきています。子ども達も負けずに英語が上達できるよう、休み時間にもコミュニケーションをとってほしいと思います。



## PTA研修は次のようなねらいで実施されています。

- 家庭や地域の教育力の向上
- 教育環境の改善・充実やPTA活動の在り方
- 関係諸機関・団体等との連携・協力について研修を深める

### 1 平成28年度 網走東部地区PTA連合会研究大会 平成28年10月 8日(土)

脳科学者として、テレビでも活躍している 茂木 健一郎 氏を講師に迎えて 演題「脳の学びのメカニズム～個性を輝かせるために～」という演題で講演をしていただきました。小清水小学校と中学校のPTAを合わせて26名の参加がありました。



### 2 平成28年度 網走東部地区PTA連合会母親研修会 平成28年10月29日(土)

「子どもを伸ばす共育コーチング」という演題で、石川尚子氏(株式会社ゆめかな代表取締役 ビジネスコーチ)のお話を聞くことができました。

## インターネットの情報は本当に正しい?

インターネット上の情報は、いつでも誰でも、気軽に、簡単に情報を発信することができ、そのことが、他のメディアに比べてインターネットの利便性が高いとされています。しかし、「誰でも気軽に情報発信できる」ということは、真偽のわからない情報もまた多く発信されている可能性が大きいということでもあります。

インターネットを使い始めたばかりの子どもたちは、このようなインターネット上の情報の「信ぴょう性」についての理解不足から、見つけた情報をそのまま信じてしまいがちです。悪意を持って書き込まれた偽りの情報を鵜呑みにし、噂を広めるなどしてトラブルに発展している例もあります。

インターネット上の情報を有効に活用するためには、本や新聞など他のメディアからも情報を集め、複数の情報をよく見比べて、その真偽を判断する必要があります。特に個人が発信している情報については、その人の考え方が強く反映されていることもあるため、あくまでも一つの意見として扱い、決して鵜呑みにしないことが大切です。

このあたりも十分に踏まえて、学校でも家庭でも子ども達を見守る必要があります。

12月の参観日で高学年を対象とした情報教育の授業も予定しています。

